



平成28年度

学校案内 入学案内



一関市医師会附属

一関准看護高等専修学校

岩手県一関市大手町3-31
TEL (0191)23-4571

学校案内

教育理念

人間とは、身体的・精神的・社会的な統合体である。

看護とは、人間をとりまく環境との相互作用により、絶えず変化するかけがえのない生命の尊厳を基礎とし、対象の健康の保持増進、健康の回復、疾病の予防、苦痛の緩和を行い、生涯を通じてその最期までその人らしく生を全うできるように援助することである。さらに看護師は専門職として独自の機能を有し、保健医療福祉チームの一員としての役割が求められている。

本校は、看護に求められている専門的知識や技術を主体的に学ぶことによって、豊かな人間性を育み、看護が実践できる基礎的能力を養い地域のニーズに応え、伸展する医療社会に貢献できる人材の育成を目指す。

教育目的

本校は倫理に基づく豊かな人間性を育み、地域医療の発展、充実に寄与し、広く社会に貢献できる人材の育成を目的とする。

教育目標

- 1) 医師、歯科医師又は看護師の指示のもとに療養上の世話や診療の補助を、対象者の安楽を配慮し安全に実施することができる能力を養う。
- 2) 疾病をもった人々と家族のさまざまな考え方や人格を尊重し、倫理に基づいた看護が実践できる基礎的能力を養う。
- 3) 生命を尊び、思いやりのある社会人として常に自己成長を目指す態度を養う。
- 4) 准看護師の役割と責任を自覚し、医療チームの一員として協力でき、地域医療のニーズに対応できる能力を養う。

修業年限 2年

■授業及び実習時間

1年次	授業時間及び実習時間	9:00～ 16:50 (火・水・木) 13:00～ 16:50 (月・金)
2年次	授業時間及び実習時間	9:00～ 16:50 (月・水・金) 13:00～ 16:50 (火・木)

■学期／前期 4月1日から9月30日まで

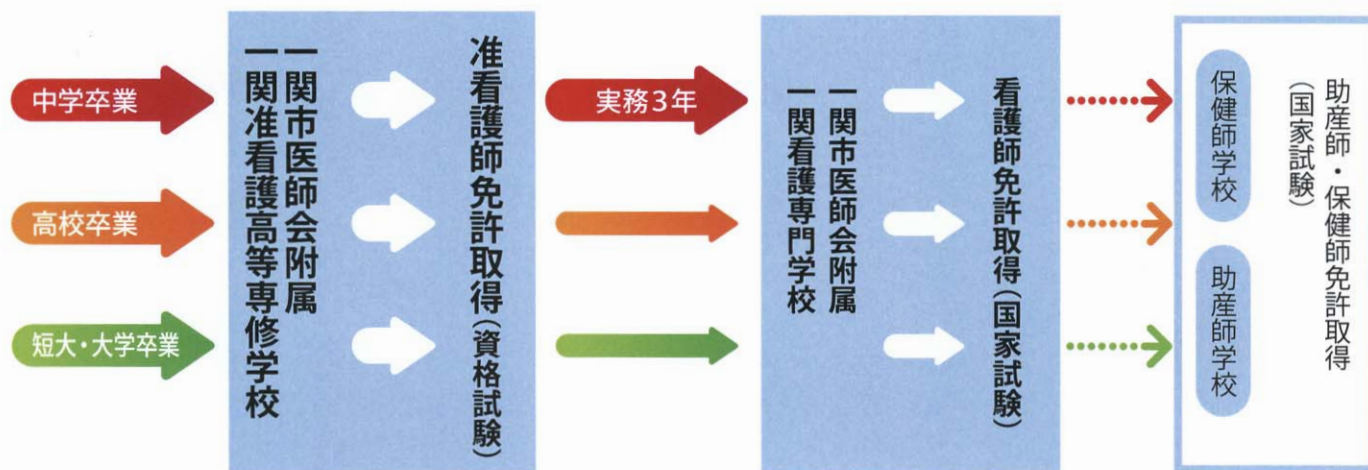
後期 10月1日から3月31日まで

■休業日／土・日曜日、祝日、夏期休業日、冬期休業日、春期休業日

教育課程

基礎科目	時間	専門基礎科目	時間	専門科目	時間	専門科目	時間
国語	35	人体の仕組みと働き	105	基礎看護		臨地実習	
英語	35	食生活と栄養	35	看護概論	35	基礎看護	210
音楽	15	薬物と看護	35	基礎看護技術	210	成人・老年看護	385
体育	20	疾病の成立ち	70	臨床看護概論	70	母子看護	70
		感染と予防	35	成人・老年看護	210	精神看護	70
		看護と倫理	35	母子看護	70		
		患者の心理	35	精神看護	70		
		保健医療福祉の仕組み 看護と法律	35				

あなたも一緒に夢をかなえませんか？



戴帽式

キャンパスライフ

4月
April

- 入学式
- 健康診断（2年次）
- 新入生歓迎会
- お花見（1年次）
- 交通安全教室



5月
May

- 校外研修（1年次）
- 学校周囲花壇作り（1年次）



6月
June

- 防災訓練
- 七夕（1年次）



7月
July

- 学校周囲清掃活動（1年次）
- オープンキャンパス

9月
September

- 修学旅行（2年次）
- 「癒しの生け花」
フラワーアレンジメント
（1年次）



10月
October

- 戴帽式
- 講演会

12月
December

- 施設見学（2年次）
- クリスマス（1年次）



2月
February

- 資格試験（2年次）

3月
March

- 卒業式
- 施設見学（1年次）
- 色紙作り（1年次）



在校生より一言



1年

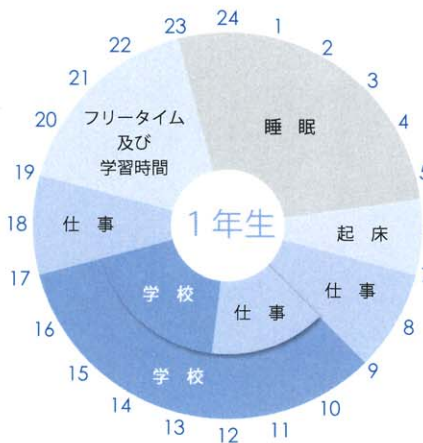
伊東留奈

入学して良かったこと

入学して2カ月が経とうとしています。私は、日々多くの専門知識を学び、仲間と支え合うことで成長できていると思います。入学当初は、勉強についていけないか不安で、さらにその知識や技術を身につけることは大変だと思ふときもありました。しかし、授業や演習を通して、1つ1つの専門科目の内容が奥深く、看護師という夢に近づいていることを実感しています。私は、医療機関で働いていませんが、先生方やクラスの仲間とコミュニケーションをとることで、様々な考え方に触れることができ、得るものがたくさんあります。これから実習で多くの患者さんと関わっていく中で、自分にできることについて考えることで看護の知識を深めることができます。看護師になりたいという強い意志があれば、充実した毎日を過ごせると思います。私は、この学校に入学して良かったと思っています。

入学を考えている皆さんへ一言

私は高校のとき受験を悩んでいました。そんな時、オープンキャンパスがあることを知り、参加することにしました。先生や先輩方のお話を聞いたり、様々な看護体験をしてみても学校の魅力にひかれ、この学校に入学しました。入学当初は、幅広い年齢層の中でうまく人間関係を築けるだろうか、勉強についていけないだろうかと不安な日々でした。しかし、看護師になるという目標は皆同じで支え合い、そして一緒に頑張っていきたいと思います。辛いときや苦しいときは、助けてくれる仲間や先生方、先輩方がたくさんいます。看護の道は楽なことばかりではありませんが、その分、やりがいのある仕事だと思います。入学を考えている皆さん、是非オープンキャンパスに参加し、看護体験をしてみてください。そして、私たちと一緒に目標に向かい、准看護師を目指してみませんか。



2年

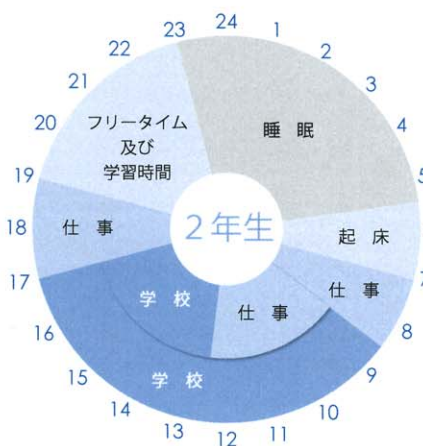
佐藤加澄

入学して良かったこと

私は医療機関で働きながら学んでいます。そしてそれがこの学校の最大の魅力だと思います。その日学んだことを働いている医療施設で、実際に経験し、自分の知識・技術として身につけることができます。仕事と勉強の両立は楽なことではありません。しかし、学校に来ることは楽しく、同じ夢や悩みを持った仲間と一緒に学び励まし合えることが大きな支えとなります。看護師になりたいという思いは個人個人違うと思いますが、この学校での学びが自分の自信となります。色々な方々に支えられ、看護師に必要とされる知識・技術・態度、人間としての成長を実感でき、忙しさ以上に目標に向かって充実した学生生活を過ごすことができます。

入学を考えている皆さんへ一言

介護福祉士として11年働いてきた私は幾度となく自分ができることの限界や自分自身の将来への不安から「看護師になれたら」と思いながらも、看護師を目指すことに踏みきれないまま毎日を過ごしていました。私の場合、生後6カ月と4歳の子どもがいたため子育ても含め、勉強と仕事の両立ができるのかという大きな不安があったからです。しかし入学式の時、先生の言葉に「もうすでに1歩前に進んでいる」そう言われた時私は、「今不安でも、今日1歩、明日1歩、確実に前(夢)に向かって進んでいる、もどることはない」と思い、前向きになれたことを今でも忘れません。どんなに不安でも、同じ夢を持った仲間や、熱心になってくれる先生がいます。実習では、指導してくれる先輩看護師さん、何よりも患者さんの笑顔に支えられ、夢に近づいていく自分を実感できます。受験を考えている皆さん、学校と仕事の両立に不安を感じる人も多いと思いますが、そういった方々を看護師へ育てている実績のある学校です。私達と一緒に本校で准看護師を目指してみませんか。



入学案内

【修業年限】 2年

【募集人員】 1学年30名

【入学試験】

	推薦入試	一般入試	社会人入試
願書受付期	平成27年10月29日(木) ～11月5日(木)(必着)	平成27年12月8日(火)～12月15日(火)(必着)	
	受付時間 9:00～17:00(土日、祝日は受付しません。)		
願書提出先	本学校(封筒に願書在中と明記のこと)		
試験日時	平成27年11月12日(木) 午前9時～	平成28年1月8日(金) 午前9時～	平成28年1月8日(金) 午前11時～
選考方法	学科試験	学科試験	学科試験
	面接	面接	面接
試験会場	本学校		
合格発表	平成27年11月27日(金)	平成28年1月28日(木) 正午	平成28年1月28日(木) 正午
	合格者には本人宛通知します。	合格者には本人宛通知し、さらに本学校前に掲示します。	

※電話などによる可否の問い合わせには応じられません。

※ホームページには掲載いたしません。

【入学試験日程】

時間	推薦入試	一般入試	社会人入試
8:15～	受付	受付	
8:45～	オリエンテーション	オリエンテーション	
	学科試験	学科試験	
9:00～9:50	国語	国語	10:00～
10:00～10:50	数学	数学	受付
			10:45～
			オリエンテーション
			学科試験
11:00～11:50	作文	作文	作文
13:00～	面接試験	面接試験	面接試験

【学校案内・入学案内のご請求の方法について】

- 願書が必要な場合は600円(郵送の場合120円切手5枚)を添えて申し込み下さい。
- 郵送の場合は、封筒に返信用封筒角2号(A4判)に宛先を明記し、切手205円を貼り、連絡先を記入したものを同封の上、本校へ申し込み下さい。(不備があれば問い合わせをすることがあります)

【個人情報の取り扱いについて】

出願書類による受験生の情報は、入学試験の実施に関する業務、入学後の諸手続き以外の用途には使用いたしません。

【各試験について】

1. 推薦入学試験

- (1) 受験資格：最終学校長（中学校又は、高等学校）の推薦書 または医療機関の推薦書
(本校指定用紙)
- (2) 入学願書（様式第1号）出願前3ヶ月以内に脱帽し撮影した上半身正面横3cm・縦4cmの顔写真貼付のこと（本校指定用紙）
- (3) 最終学歴の調査書（発行後6ヶ月以内のもの）
 - ※ 短大・大学卒業者は高等学校の調査書
 - ※ 高等学校卒業程度認定試験（旧規程による大学入学資格検定）合格者は合格証明書
ただし、中学校・高等学校卒業後5年以上経過して発行できない場合は、その旨を記載した証明書
(不交付証明書を提出)
- (4) 最終学歴卒業証明書 又は卒業見込証明書（発行後6ヶ月以内のもの）
 - ※ 最終学校の調査書を提出する場合は不要
 - ※ 専門学校は提出不要
- (5) 最終学校長の推薦書または医療機関の推薦書（本校指定用紙）
- (6) 受験料12,000円（現金書留）ただし、願書持参の場合は現金持参可
 - ※ 提出書類に受験料を添えて、専用の現金封筒を使用せず定形外郵便の現金書留扱いとして下さい。
(現金書留オプション)
- (7) 合格が決定した場合は 本校に入学することを確約できる者
- (8) 推薦入学試験で不合格となった場合でも、一般入学試験を受験できます。ただし、その場合には改めて出願手続きを行って下さい。

2. 一般入学試験

- (1) 受験資格：中学校卒業以上の学業を修めた者（平成28年3月卒業見込の者含む）
- (2) 入学願書（様式第1号）出願前3ヶ月以内に脱帽し撮影した上半身正面横3cm・縦4cmの顔写真貼付のこと（本校指定用紙）
- (3) 最終学歴の調査書（発行後6ヶ月以内のもの）
 - ※ 短大・大学卒業者は高等学校の調査書
 - ※ 高等学校卒業程度認定試験（旧規程による大学入学資格検定）合格者は合格証明書
ただし、中学校・高等学校卒業後5年以上経過して発行できない場合は、その旨を記載した証明書
(不交付証明書を提出)
- (4) 最終学校卒業証明書 又は卒業見込証明書（発行後6ヶ月以内のもの）
 - ※ 最終学校の調査書を提出する場合は不要
 - ※ 専門学校は提出不要
- (5) 受験料12,000円（現金書留）ただし、願書持参の場合は現金持参可
 - ※ 提出書類に受験料を添えて、専用の現金封筒を使用せず定形外郵便の現金書留扱いとして下さい。
(現金書留オプション)

3. 社会人入学試験

- (1) 受験資格：中学校卒業以上の学業を修めた者で、社会人経験を有する20歳以上の者
(平成28年4月1日現在)
- (2) 入学願書（様式第1号）出願前3ヶ月以内に脱帽し撮影した上半身正面横3cm・縦4cmの顔写真貼付のこと（本校指定用紙）
- (3) 最終学歴の調査書（発行後6ヶ月以内のもの）
 - ※ 短大・大学卒業者は高等学校の調査書
 - ※ 高等学校卒業程度認定試験（旧規程による大学入学資格検定）合格者は合格証明書
ただし、中学校・高等学校卒業後5年以上経過して発行できない場合は、その旨を記載した証明書
(不交付証明書を提出)
- (4) 最終学歴卒業証明書 又は卒業見込証明書（発行後6ヶ月以内のもの）
 - ※ 最終学校の調査書を提出する場合は不要
 - ※ 専門学校は提出不要
- (5) 自己または現職場の責任者からの推薦書（本校指定用紙）
- (6) 受験料12,000円（現金書留）ただし、願書持参の場合は現金持参可
 - ※ 提出書類に受験料を添えて、専用の現金封筒を使用せず定形外郵便の現金書留扱いとして下さい。
(現金書留オプション)

ご不明な点がございましたらお問い合わせ下さい。

【納付金について】

入学手続き時納入分	1. 入学金 …………… 150,000円	※ 入学前に入学辞退を申し出た者には、入学金を除き授業料等は返還します。
	2. 施設運営協力金…………… 100,000円	
	3. 授業料 …………… (月額) 25,000円	
	4. 教材費 …………… (2年間) 20,000円	
	5. 教科書代…………… (2年間) 90,000円	
	6. 実習服 (靴ほか) …………… 40,000円	
	7. 学生傷害保険…………… 4,500円	
	合計 429,500円	※ 学生傷害保険は値上がりすることがあります。
実費負担分	1. 制服 …………… 冬服 約40,000円 …………… 夏服 約5,000円	※ 入学前に各指定店にて購入 ※ 夏服 (ポロシャツ) は入学後に購入
	2. 実習費 …………… 1年次 約40,000円 …………… 2年次 約70,000円	※ 実習開始1ヶ月前に納入
入学後納入分	1. 入学時諸経費…………… 約 9,000円	※ 写真、名札、校章、ゴム印、生徒必携 他
	2. 毎月の諸経費…………… 約 10,000円	※ クラス費、生徒会費、積立金、アルバム代、月刊誌 他

よくある質問Q&A

Q1 奨学金制度はありますか？

A1 岩手県修学資金貸付制度があります。ただし、入学後岩手県に申請し、審査を受けます。尚、日本学生支援機構奨学金貸付は対象外です。

Q2 寮はありますか？

A2 寮はありません。各自で手配をお願い致します。但し、働きながら学校へ希望される方には、寮のある医療施設を紹介することはできます。

Q3 駐車場はありますか？

A3 駐車場はありません。

通学に車を使用する場合には、必ず契約駐車場を確保の上、学校に自動車通学の旨を届け出て下さい。尚、本校に隣接建物の駐車場には無断駐車できません。

